

どの子も輝き
笑顔いっぱい
とねがわ幼稚園

よい頭 よい躰 強い体 とね幼だより



一年間ご協力をいただき、ありがとうございました 園長 笛木 哲
凍えるような寒さが幻だったかのように、ほほをなでる風が暖かく、優しくなり、春の訪れを感じます。一年前の3月1日から始まった臨時休園以来、新型コロナウイルスにより子ども達は翻弄され、幼稚園生活には大きな変化がありましたが、季節はいつものように巡ってきました。木々の花芽が春の日差しの中で花を咲かせる日を待つように、子どもたちは成長の芽を小さな体の中でどんどん膨らませてきました。成長の早い遅いはあっても、春の光に包まれてひとときわ華やぐ子どもたちは、身も心もたくましく成長しています。

保護者の皆様は、いつもと違う一年をもどかしい思いでお過ごしになったかもしれません。それでもとねがわ幼稚園を信頼し、大切なお子さんをお預けくださったことに心から感謝いたします。お子さんの一年を振り返ると、できるようになったことがたくさんあります。生まれて初めて笑った時、言葉をしゃべった時、立ち上がって一步を踏み出した時、その時々にご家族から贈られたたくさんの笑顔や喜びの声を聞きながら、子どもは健やかに安心して成長してきました。ご家族の温かい言葉こそが、子どもの成長に必要なものだと思じます。これからも、世界にたった一人の宝物であるお子さんに、たくさんの愛情を注いでください。子どもたちは、コロナウイルスに負けないたくましさで新しい世界に向かっていくことでしょう。



ご卒園おめでとうございます 第44回卒園式

卒園式は、コロナ感染予防の観点から、クラス毎に実施する三部制とします。

長男の直登さんは、重度の知的障害、視力障害など「にぎやかな肩書きの持ち主」です。弟、秀輝さんとの幼い頃の日々が温かな写真と文書で描かれています。「おにいちゃん、このあいだからカラスの鳴き真似ができるようになりました。ママは嬉しそうな顔をして、「直登君、カラスってなんて鳴くの？」と何度も聞きます。その度にお兄ちゃんは、得意そうに「アーアー」と真似をします。うちにカラスがいるようで面白いけれど、うるさいです。」と作文に書きました。小さな秀輝君がパパに聞きます。「僕のお兄ちゃんは何で皆のお兄ちゃんと違うの？」と。するとパパが答えます。「うん、そうだねえ。人にはそれぞれ持ち味ってものがあるね。みんな違う味がするんだよ。 早川ひろ子、治雄さん夫妻の写真絵本『ぼくのお兄ちゃん』から」

人と同じであることがいいのではありません。輝く個性をもった87名の卒園生がとねがわ幼稚園から羽ばたきます。小学校での活躍を心からお祈りします。

進学先 中山小35名 伊草小29名 つばさ南小7名 つばさ北小12名
坂戸市三芳野小3名 川越市川越小1名



担任と子どもたちの優しさはまるで映し鏡のよう

○前日、幼稚園を休んだ担任が、子どもたちに「休んでごめんね。」という「そんなこと言わないでいいんだよ。」と子どもたち。「じゃあなんて言えばいい？ 『ありがとう』ではどうかな？」「うん、それでいいよ。」

休んで子どもたちに迷惑を掛けた、という気持ちの担任に対して「ありがとうでいいよ」と言う子どもの気持ちは、「具合が悪かったのだから仕方ないじゃない。それより僕たちは先生がいなくて寂しかったけど、がんばったよ。だから、ありがとうと言ってくれたら最高だよ。」というようなことでしょうか。

○子どもと遊べなかったことを「一緒に遊べなくてごめんね。」と謝ると、「先生は、毎日色々な子と遊ばなくちゃならないのだから仕方ないよ。」と慰める子ども。

何気ない会話の中に、相手を思いやる気持ちが込められている子どもの言葉に、ハッとさせられます。大好きな先生のことをよく見て、理解してくれているのです。

○年少さんの中には、まだジャンケンの勝ち負けが分からない子もいます。ジャンケンの練習をしているときに、「パーとパーでどうなる？」と聞くと、「ちょうちょう。」と答える愛らしい子ども。

「あいこ」しか思い浮かばない私よりも、ずっと想像的な子どもの言葉。

○消毒作業でビニール手袋をしながらビニル袋を開こうと思うのだけれど滑って思うようにいかない担任を見て、「先生、おばあちゃんの手になっちゃったの？ 僕があけてあげようか。」と代わりにやってあげようとする優しい子ども。

しわくちゃで、ちっちゃなおばあちゃんの手も大好きな子ども時代。

園児が輝く時 ※毎日、HPで「その日の写真」を掲載しています。よろしかったらご覧ください。

		
卒園記念品のご紹介 卒園児の保護者の皆様から、動物マスコット『うさぎ』をいただきました。園庭で子どもたちの成長をずっと見守ってくれることでしょうか。ありがとうございました。		「縄跳び」 2月ほどの学年も縄跳びに取り組みました。縄跳びチャンピオンを目指し頑張りました。
		
節分 子どもたちは健康で幸せに過ごせるように願って、悪い鬼を追い出しました。	引き継ぎ式 年長さんから「飼育」「鼓笛」「縦割り」を引き継いだ年中さん。新しいリーダー誕生。	全園児が参加してのお店屋さんごっこ 年長さんが年少さんの手を引いてお買い物。